

初めて来た 大変勉強になった 来てよかった

いっせい地方選勝利全国遊説・7.20 高山市演説会



憲昭さん来援!

200人つどう

参加者のアンケートから

たくさんの聴衆の皆さんにビックリ。集团的自衛権や増税、原発など「いざ」という時に、こんなにたくさん集まれる人たちがおみえで心強い。

初めて参加しました。大変勉強になりました。入党のことは、もう少し考える時間がほしい。友人に党员がいるので、相談します。(77歳・男性)

国会の生の話を聴けて良かった。佐々木さんの、理性的な中にも安倍暴走政治への怒りを燃やすで自身の思いが見て取れた。たくさん集まって下さり、うれしかった。

聞きに来て本当に良かった。ラジオや新聞で知っていたことをわかりやすく話して下さい良かった。私は農家なので、TPP問題はとくに心配の種です。(63歳・女性)



暴走安倍政権打倒を！ 佐々木議員熱弁

いっせい地方選まで8カ月。必勝めざす全国遊説の一環で、佐々木憲昭幹部会委員・衆院国対委員長が20日、高山市演説会に駆けつけました。会場は約2百席が開会直後に埋まり、神岡じん肺訴訟原告団や下呂9条の会からの応援挨拶、高山市議選予定候補の決意表明に盛んな拍手が。佐々木議員は、集团的自衛権、増税と暮らし、原発など焦眉の大問題で安倍暴走を厳しく告発。「この政権が一日長く続けば、それだけ国民の不幸が増す。国民共同の力を集め安倍暴走政権打倒の運動を」と訴えました。その先頭に立つ日本共産党への入党、「赤旗」購読を熱く呼びかけました。

■飛騨地区は3千人を超える人々に演説会をお誘いし、50の団体に案内・申し入れを行って参加を広げました。

若者を励まし自ら党へ 「青年のつどい」で65歳女性

演説会のあと別室に移り「佐々木さんを囲む青年のつどい」。話し合いを聞きたいと同席された65歳・女性のWさんが最後に「一言を」と勧められ「自ら活路を求め勉

強しよう。私も赤旗日刊紙を自分で申し込んで勉強して世の中のことが分かるようになってきた」と若者を激励。その足で地区事務所を訪れ、勧めに応え入党決意に!!

2014.7.21. 日本共産党岐阜県委員会

